

新春特集2

新商品・新サービスで 厳しい環境を突破!!

市内7企業の取り組みを紹介

「将来のことを考えて会社を変えていきたいけど…」「新たな事業や商品開発を考えているけど…」
具体的に何から始めたらいいのか…商工会議所は、お悩みの中からビジネスを成功へ導くためのお手伝いをさせていただきます。

そこで今回は、積極的に制度を利用している企業を特集します。事業計画の一部を掲載することで、ビジネスチャンスが見つかると思います。制度の活用を考えることから「目指すべき企業像」が見えてくるのではないのでしょうか。



ふくいの逸品創造 ファンド事業

商品開発や販路開拓の経費の一部が助成されます！
(旅費、謝金、材料費、広告宣伝費、HP作成費等)

**逸品
創造**

地場産業で培ってきた技術や、農林水産物、地域の特色ある観光資源等の「ふくいの強み」を活かした特徴ある新商品・新サービス(ふくいの逸品)を開発し、販路開拓に対して助成されます。((公財)ふくい産業支援センター)

- 地域資源等を活用した新商品開発・販路開拓支援
(一般 助成率1/2 限度額500万円)
(小規模連携 助成率2/3 限度額300万円)
- 企業同士の「連携」による福井産地の再活性化(繊維、めがね)
(助成率2/3 限度額600万円)
- 農商工連携による新事業創出支援
(助成率2/3 限度額600万円)

新分野展開スタート アップ支援事業

既存事業の経営資源を活用して経営の多角化や事業転換への経費補助!

**新
分野**

自社の既存の技術やサービスなどを活かして、これまでとは異なる新しい分野への展開に取り組む場合、設備や販路開拓等に多額の費用が必要になります。(例:卸・小売業から製造業、建設業から建設機械卸売業、眼鏡製造業から医療用品製造業への展開など)助成率は2/3以内(限度額100～1000万円)

- 新商品、新サービス等の開発
- 新商品製造、新サービス提供等に要する施設・設備の整備
- 展示会・見本市・商談会等への参加
- 新商品等の販路開拓のための広報など

経営革新

全業種を対象にした数値目標を含むビジネスプランです!

**経営
革新**

経営革新とは、中小企業者が作成する新商品の開発、新サービスの開発や提供などの取り組みと具体的な数値目標を含んだ3年～5年のビジネスプランです。

■経営革新に係る支援策

- ・低利融資(福井県制度融資・日本政策金融公庫による貸付金)
- ・中小企業投資育成制度の特例
- ・販路開拓支援措置
- ・特許関係料金減免制度

■経営革新計画の内容

- ・新商品の開発又は生産
- ・新役務の開発又は提供
- ・商品の新たな生産又は販売の方式の導入
- ・役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動



(有)小堀菓舗 所在地/敦賀市神楽町1-2-34 TEL.21-0141 業務内容/菓子・パン小売業

懐かしの味をもう一度 敦賀みかんを使った「敦賀ふわっせ」

**逸品
創造**

■今回はどういったきっかけで申し込まれましたか?

敦賀の食材で、歴史や文化と係わりのあるものは何かあるか会議所職員と話している際、みかんを思いにつき、支援事業の中に「ふくいの逸品ファンド事業助成金」の農商工連携部門にチャレンジしてはどうかと話をもらい申し込みました。商工会議所のサポートを受けながら、事業計画を作りました。採択は難しく、嶺南地方での採択は初めてということでした。

■今回の商品の特徴について教えてください。

敦賀のみかんは、明治後期、敦賀港から大陸へ出荷された品目の第一位であり、極寒の地・ロシア(ウラジオストク)ではビタミンCをたっぷり含んだ貴重なフルーツで、「東洋の波止場」と称された敦賀の歴史を象徴する食材でした。酸味による深いコクをもつ「東浦みかん」をジュレにし、これもまた福井県の名産である、敦賀産「コシヒカリ」の生地ではさんだ「敦賀ふわっせ」が完成。農家と米粉加工業者と協力して商品開発にこぎつけました。

